

令和元年 12 月 吉日

第 6 回 i-Construction システム学寄付講座セミナーのご案内

東京大学大学院工学系研究科
「i-Construction システム学」寄付講座

拝啓 時下、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび第 6 回のセミナーとして(株)富士通研究所執行役員の森田俊彦様と(国立研究開発法人)海洋研究開発機構付加価値情報創生部門技術スタッフの山岸保子様をお招きし講演頂くこととしました。現在進められている i-Construction の推進においては、IT, IoT, AI 技術等の様々な情報通信技術を活用し、建設生産システムの再構築が求められています。

(株)富士通研究所では、橋梁等の社会インフラの維持管理業務の DX (デジタルトランスフォーメーション) に向けて、デジタル技術で現場点検業務を支援し、取得した点検データの一元管理や AI 分析を行う維持管理システムの実現を目指して研究開発を進めておられます。森田様の講演においては、同研究所が取り組む最先端技術の全体像を俯瞰いただいた上で、特に、社会インフラ維持管理に関わるドローンを使った橋梁点検技術、点検情報などを一括で管理する 3 次元データベース技術、点検画像の解析技術、点検データを使った診断予測技術などの取り組みを紹介して頂きます。

また、日経コンピュータの調査によると情報システムの開発プロジェクトの成功率は 2003 年には 26.7%であったのが 2018 年には 52.8%と大きく改善されたと考えられています。しかし、依然として約半分のプロジェクトが失敗という結果に終わっています。山岸様には、特に外注開発における問題点と、どのようなプロジェクトの進め方をすれば失敗を回避できるのかについてご講演頂きます。

皆様の奮ってのご参加をお待ちしています。

敬具

記

日時 : 令和元年 12 月 23 日 (月) 16 時 00 分～18 時 00 分

場所 : 東京大学工学部 14 号館 142 講義室 (予定)

講演 :

- (1) DX を牽引する最先端デジタル技術 (株)富士通研究所執行役員 森田俊彦様
- (2) IT システムの外注開発における諸問題 (海洋研究開発機構 山岸保子様)

参加費 : 無料

定員 : 50 名

終了後、懇談会 (実費負担) を開催予定です。



森田俊彦様



山岸保子様

参加希望の方は、下記のフォームから必要事項をご入力ください。

https://docs.google.com/forms/d/1S2mWyZfP9aG2bTg5Fzzxf_aoVmvcrn_cjs6ttVDMSU/viewform?edit_requested=true

なお、フォームへ接続できない場合は、他のネットワーク環境で接続をお試しください。